

ワクワク!

第85号

しながわ情報紙

もくじ
1P

- ・プレミアム付き商品券を発行予定
- ・高齢者肺炎球菌ワクチンに新助成
- ・しながわまちゼミ開催
- ・私の本棚「ゴミ屋敷に棲む人々」

2P

- ・待機児童対策をさらに拡大
- ・第1回定例会が開かれます
- ・伊豆大島に遊びに行こう
- ・プレミアム付商品券の使用期限せまる
- ・国保健診の受診期限せまる



突然死「ヒートショック」を防ぎましょう

寒い時期、風呂場から脱衣所に移動する時など、急激な気温の変化で突然亡くなるケースがあります。これは、急激な血圧の上昇などが原因で脳梗塞や心筋梗塞などを引き起こすためといわれています。予防の知識を持っておきましょう。

<リスクの高い人>①65歳以上②高血圧・糖尿病などの持病がある③肥満傾向がある④脱衣所等に暖房器具がない⑤熱い風呂・長湯が好き、など

<予防策>①脱衣所等に暖房器具を置く②風呂のふたを事前に空けておくなど風呂場の温度を上げておく③湯温は低め④湯船に入る前にかけ湯し徐々に体を温める⑤半身浴にして肩まで浸からない、など

大型！プレミアム付き商品券の発行が予定されています

区議会第1回定例会に提出される議案が明らかになりました。今年度の最終補正予算では、6月ごろまでに8億円規模のプレミアム付き商品券を発行する予算が組まれました。

リーマンショック以降、毎年春と秋の2回、3億円ずつ計6億円、昨年は消費増税のため1年間で7億円の商品券が発行されました。今回は一度に8億円規模の大規模発行です。これは、国の補正予算で創設された「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用するものです。しかも、これまで例え1万円商品券で1万1千円分の買い物ができる10%プレミアムでしたが、今回は10%上乗せし20%のプレミアムが付くことを想定しています。1万円券で1万2千円の買い物ができるということです。

区補正予算は3月2日に予算特別委員会で、区民にとっての使い勝手の良さなどが審議されます。発行を楽しみに待ちたいと思います。



そこで、区では対象者を、

- ①未接種の方で、隙間の年齢の方
 - ②心臓、肝臓、呼吸器疾患など肺炎球菌で重症化する恐れのある方の2回目接種の助成
- を、27年度予算に盛り込みました。



地元のお店でおトクな講座 第1回 しながわまちゼミ開催

地元のお店の方が講師となって、プロならではのコツや知識を無料（一部材料費等負担あり）で教えてくれる「しながわまちゼミ」がはじまります。

【開催期間】2月12日（木）～2月28日（土）

【講座数】全39講座

どんな講座があるのかな？

例えば、和菓子屋さんで和菓子づくりの体験や、お茶屋さんで美味しいお茶の淹れ方を学ぶ、写真屋さんで上手な写真の撮り方や、工具屋さんで日曜大工のコツを教わるなど、様々な講座が用意されています。

どこで開催されるの？講師の先生は誰？

講座はそれぞれのお店で行われます。講師の先生は、そのお店の店員さんや職人さんなど、プロの方です。

お金はかかるの？ものを売りつけられたりしない？

受講料は無料です（一部材料費等負担あり）。また、安心して受講していただくため、お店からの勧誘や販売などはありません。

どうやって申し込むのかな？

区商店街連合会ホームページに掲載のチラシで、参加したい講座を選び、直接お店に申し込みます。各店、定員になり次第、締め切らせていただきます。

高齢者肺炎球菌ワクチンに新たな助成

品川区では、平成22年9月から65歳以上を対象に、任意予防接種であった同ワクチンの接種費用の助成を国に先んじて実施してきました。昨年10月からは、国で定期予防接種化されましたが、65歳以上で5歳ごとに対象者が限られたことで、66歳から69歳など隙間の年齢が出てしまいました。また、2回目以降の接種する方には助成がないことから、2回目以降にも助成を求める声が多くありました。



様々な要因によって、身近な人や家族そして自分にもセルフ・ネグレクトが起こります。セ

りうることは十分に考えられます。セ

ルフ・ネグレクトとは何か、など学んでいきたいと思

私の本棚
『ゴミ屋敷に棲む人々』
岸惠美子著／幻冬舎新書その1

ホットな品川区の情報や話題をお届けします。

発行日：平成27年2月15日（日曜）

発行者：若林ひろき 品川区議会議員

ブログ <http://ameblo.jp/wakabayashi-hiroki/>

ツイッター https://twitter.com/wakabayashi_h

